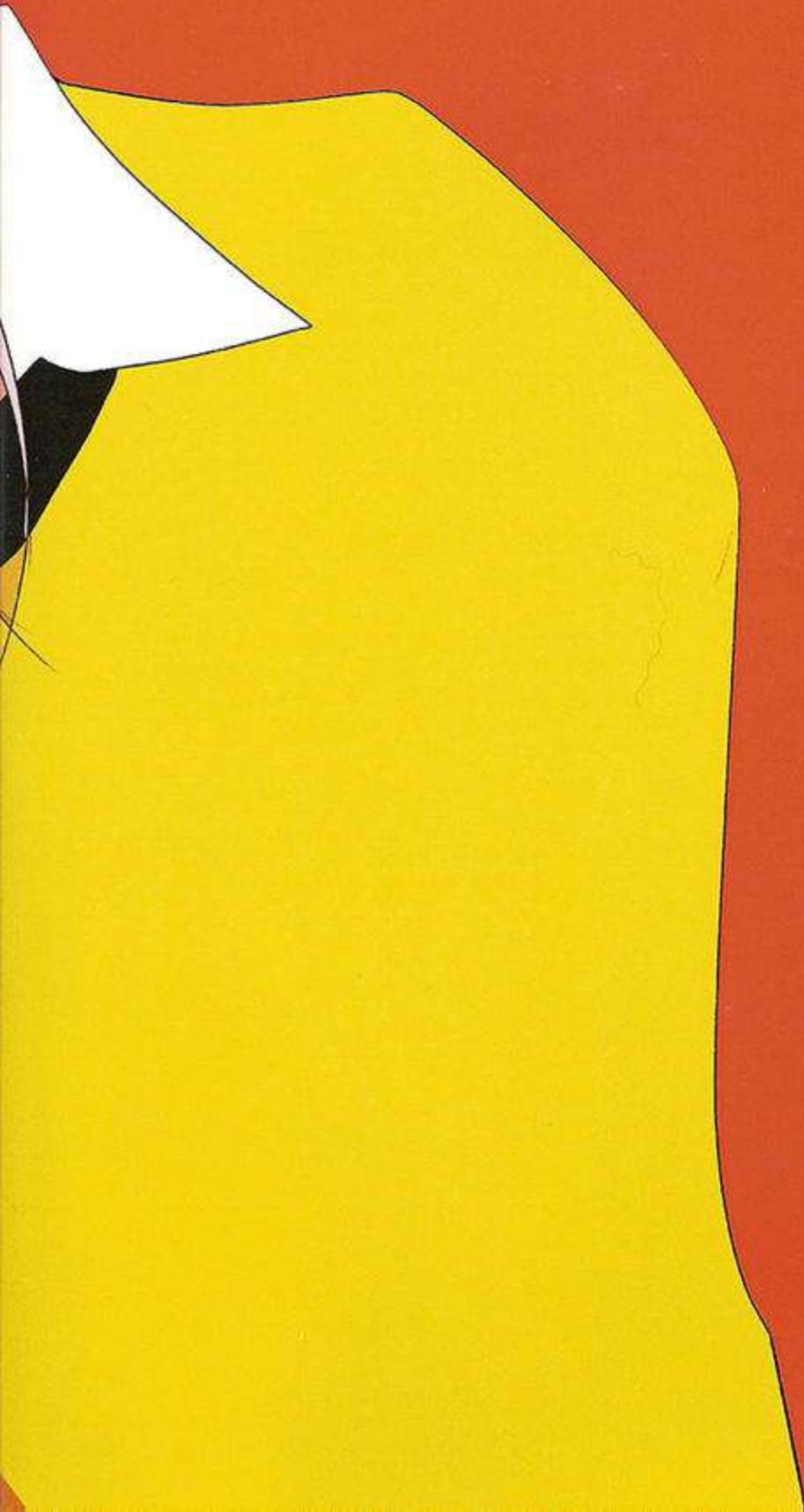
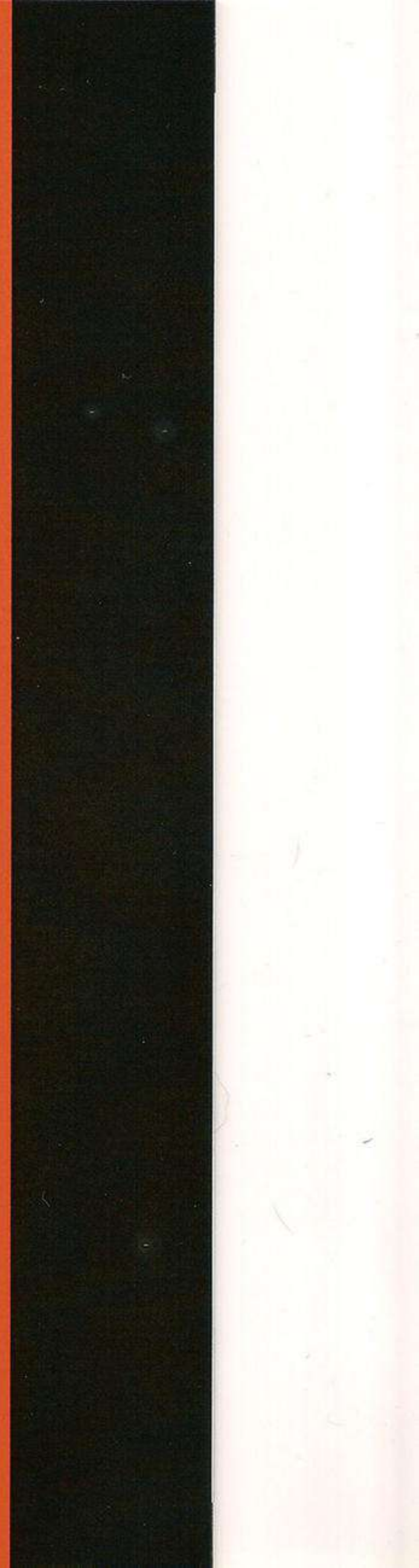


SWEET OR SPICY

R18




PSYCHO-PASS FANBOOK 2013.5.4 avocado/tenshinamaquiri





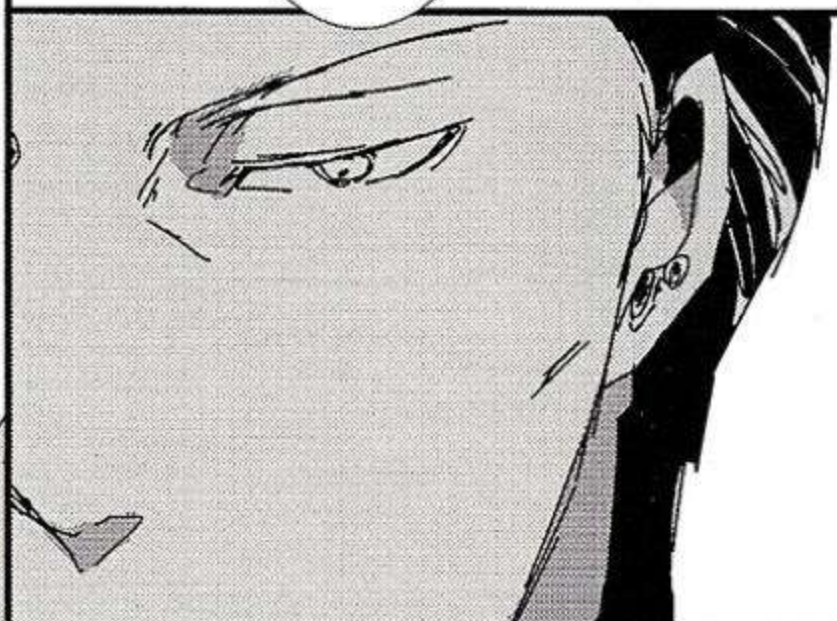


榎島さん



いるんですか？

この手が氷みたい
に冷たかったことを
よく憶えてるよ



アンタと初めて
出会ったとき

EXOCET



失礼

チエ・グソンという
男に話があるんだが

君か



君を買いに来たんだ

僕は槇島聖護

…アンタは？




…生憎だが
子供は相手に
しないんですよ

ああ
構わない

一晩か？
俺は高いよ？

そりゃいい




…それは残念だ

でも君は
この話に乗るさ



— 免罪体質者か

なるほど、
理論的にはシビユラを
暴くのも可能だが



俄かには
信じがたい話だね



本当にそんな神殺しができると？

君と僕ならね

報酬は：

ああ、
金は要りません



俺はこれからアンタがぶちかまそうとしているショーを楽しませてもらう

それが報酬だ



：契約成立って
ことでいいかな？




…君の眼



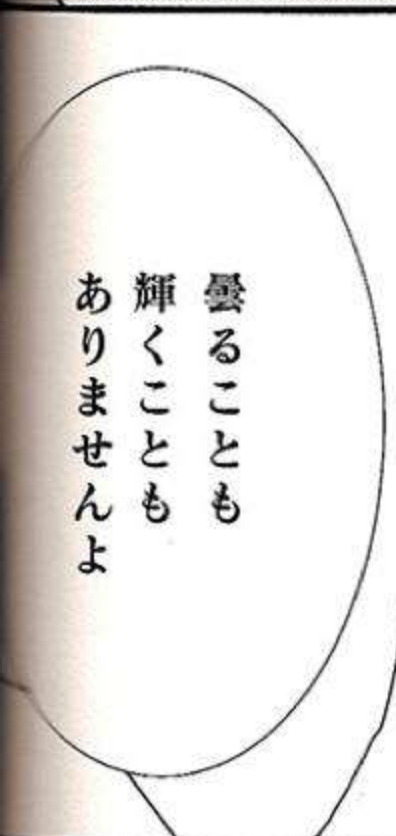
感情が読めない



いいね、それ



自分でも
気に入っていてね



曇ることも
輝くことも
ありませんよ





子供は相手にしないん
じゃなかったのか？

アンタの話を聞いたら
ゾクゾクしてきた
んですよ



：慣れてないな



うん…ッ

あ…!



やっぱり君は

は…

あ

僕が思った
通りの男だ



ふ

ん…ん

…そうなん
ですか？




まあ、アンタの期待は
裏切りませんよ

榎島さん


—っ…あ！

あ…



死体がアートに
なるなんて

俺みたい凡人には
理解不能だなあ




それ、公安の
ネットワーク？

ええ、奴らの混乱が
手に取るように
わかりますよ



思考停止の
家畜は

この程度じゃ
目を醒まさないだろ




…つまらなさ
そうですね





…別に




そんなふうに見えるかい？



駒を動かすだけじゃなくて

もっと本気でゲームがしたい、って顔してますよ



…そうだな

プレイヤーがいればそれもいいな

そんなことより

早くベッドに
行こう

待ちくたびれた

ん

ん…

は…

…奥まで
呑み込んで
くださいよ



...出しますよ

う...っ

ん...うっ

んん...ッ



っ

飲んでくれ
ないんですか？

ほら...

は...



あつ…や

それ、嫌だって
言ってるだろ…っ



も…挿れて



だって
横島さん

焦らすと
可愛いからなあ

グソソ…っ
早く挿れ—

あつ

ねえ
棋島さん

アンタは何で
俺と寝るんですか

あ

ん

…さあ

追加報酬みたいな
ものかな

追加報酬、ね…

ああ…つ





まあ、それなら

遠慮なく頂きます
けどね

何だろうな、この苛立ちは

おか
可笑しな話だけど

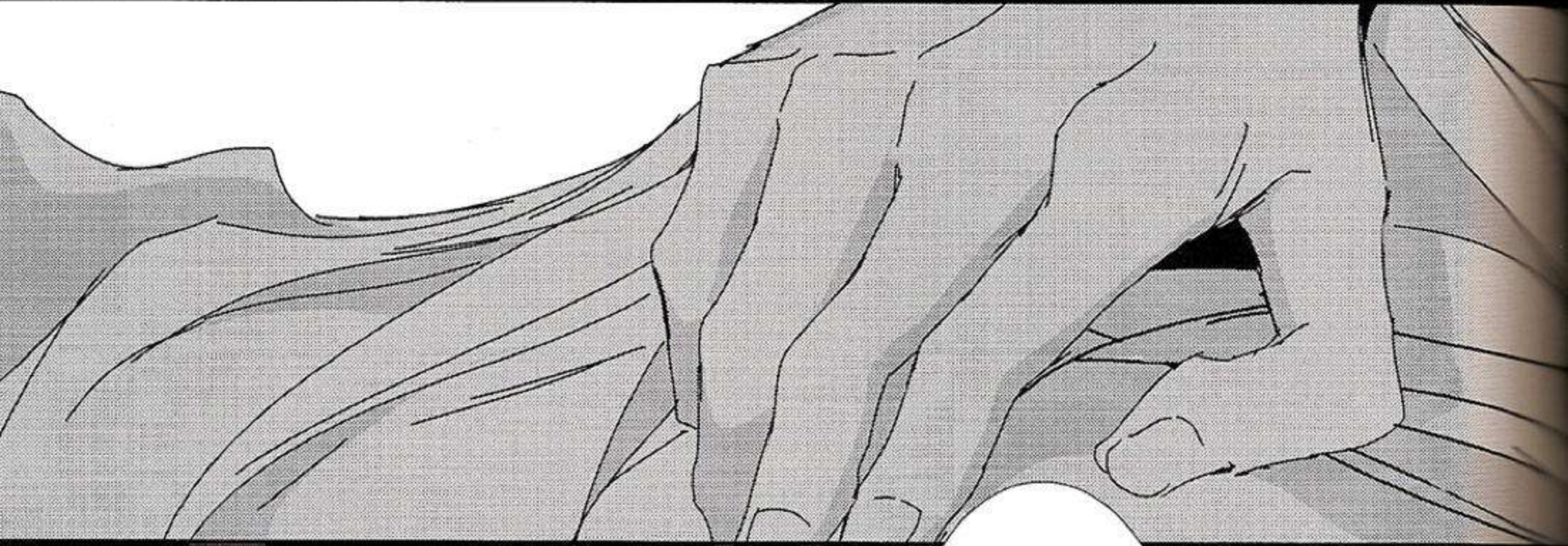
アンタを満たすことができる人間に
俺は嫉妬せずにはられないんだ

心から
夢中になれる玩具おもちゃ

見つけた
みたいですね



でも契約通り、
幕引きまで付き合わせてくださいよ



早く見たいなあ

アンタの
シヨ一の仕上げ

こんにちは、avocadoと申します。
お手に取って頂いてありがとうございます。

槇島さんとグソンの出会いとは？
グソンが5年かけてシビュラを解析していた
ということで、かなり長い付き合いかな？
それなら槇島さんがあんなに打ち解けているのもわかる。
それでもやっぱり槇島さんの本心は見せてもらえない
切ない契約関係というか…
設定集でも槇島さんは「グソン=文房具」という感覚で
グソンとはすれ違いがあった
と話されていて、キュウっとなりました。
でもグソンが槇島さんの初めての男だったらいいな。

前回の「トウメイな輪郭」では
+狡噛さんの3人を描いたのですが、
この本はそのプロローグ的な感じになりました。

ありがとうございました！

[sweet or spicy]
avocado/転身アマグウリ
2013.5.4
pixiv=976750
hiro119kuni@excite.co.jp
印刷:ポプルス